



**心と知能のすこやかな  
成長・発達を願って！**  
～簡単そうで最も難しいこと～  
山陽小野田市教育委員会  
教育長 江澤 正 思

今回の調査から、子どもたちの普段の生活習慣・生活スタイルが、学力に大きな影響を及ぼしていることが明らかになりました。さらにショッキングなことに、それらが学力だけでなく、子どもの知能発達にも影響しているということがデータで裏付けられたのです。

家庭を取り巻く環境は、その数だけ様々であり、その中で最善の努力をされていることと思います。しかし今回、知能発達にも悪影響を及ぼしかねない生活習慣が明らかになったことで、ご家庭でも今一度子どもの生活習慣を見直していただくよう、保護者のみなさんには、特に以

下の点についてお願いしたいのです。

- ・早く寝よう(テレビ・ゲームは1時間以内にしよう)。
- ・必ず朝食は食べよう(早く起きよう)。
- ・毎日勉強しよう。
- ・勉強は、楽しく充実した人生を送る上で、どうしても必要なことを知ろう。
- ・いろいろな本を読もう。

学校で日々行われる「モジュール授業」によって、意欲や集中力、元気さや主体性の面で、子どもに変化が起き始めています。先生も子どものために果敢に取り組んでいます。これらを支え、さらに推し進めるために、簡単そうで最も難しい事 ～生活改善～ を保護者のみなさんに重ねてお願いします。また、どうぞ、市民のみなさんも一緒になって元気な「山陽小野田っ子」が育ちますようご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 「脳いきいきプラン」 はじめます

本市では、今年度から「生活改善・学力向上プロジェクト」に取り組み、子どもの将来にわたる「生きる力」を育むことを目的とした「脳の活性化プログラム」を行ってきました。これは0歳児から18歳までを対象としたものですが、今後は「脳いきいきプラン」として、その対象を他の年齢層に拡大していきます。

「脳いきいきプラン」とは、「脳の活性化」により、子どものみならず、広く一般の人々の「生きる力」を高めることで、はつらつとした人生を支援しようという試みです。市では、生涯学習の振興を支える重要な基礎づくりとして、10月から、成人や高齢者を対象とした「脳の活性化プログラム」を展開していきます。

現在、このプログラムをぜひ実践してみたいという団体・グループを募集しています。指導については、各地域からボランティアの指導員（現在、研修中です）を派遣します。「脳の活性化」に取り組んでみたいという人のご参加をお待ちしています。

## 「脳の活性化プログラム」参加団体を募集します

- 内容** 高齢者を対象に、楽しくできる脳の若返り訓練を行います。
- 対象** 次の条件を満たす団体・グループとします。
  - ・10月から12月の3か月間、週1回の講習に参加できること（1回につき30分から1時間程度）※以後、3か月単位で実施していきます。
  - ・20名程度の参加人数があること
  - ・会場の確保などができること※詳しくはお問い合わせください。
- 問い合わせ・申込先** 教育政策室 ☎ 82-1208



▲指導者の研修風景